

センター通信2

東京家政学院大学
東京家政学院短期大学



国際交流センター

国際交流センター オフィシャルシンボルマーク決定!

6月に開催されたシンボルマークコンテストにて、約50点の応募作品の中から、工芸文化学科4年生小沼真理奈さんの作品が、最も得票を集め、当センターのオフィシャルマークに決定しました。今後、国際交流センター通信やオフィシャル・グッズ等で使用されます。

留学生懇親会

4月4日に留学生懇親会が第一食堂にて行われました。大学および大学院へ入学した留学生、学友会、教職員が参加し、食事と箏曲部の演奏、茶道部によるお茶席を楽しみました。

国際交流会

国際交流センターにおける学生のためのイベント・行事を企画・運営する学生の組織「国際交流会」が5月に発足しました。役員は以下の通りです。

会長 張 今女 (日本文化学科3年)

副会長 大貫 真美 (文化情報学科3年)

書記 八鍬 里美 (人間福祉学科2年)

高橋 美穂 (人間福祉学科2年)

武石 麻李 (人間福祉学科2年)

会計 下山田佳那 (人間福祉学科2年)

崔 燕 (日本文化学科3年)

鄭 承春 (文化情報学科4年)

前期には、7月国際交流月の掲示物の作成や国際交流センターのオフィシャルマーク入りクリアーファイルの作成補助・販売を行いました。後期も様々な活動を行う予定です。参加希望者は、国際交流センター室までお問い合わせ下さい。

バザー“100円市”

4月3日～7日の5日間、国際交流プラザにおいて、「国際交流センター・バザー“100円市”」が開催されました。毛布や食器セットなど全て一組100円での販売は、学生はもとより教職員にも大変好評で、42,600円の収益を上げることが出来ました。国際交流会では、このうち半分の21,300円を、ユニセフのジャワ島沖地震支援に寄付しました。残り半分は、国際交流会の活動資金に充てられます。

7月「国際交流月」

初めての国際交流月は、「私達のキャンパスは異文化共生社会です！」というテーマで実施されました。自分達が毎日通っているキャンパスには、7カ国116名の留学生があり、異文化で育った者達と一緒に生きている場だということに改めて目を向けてもらう、というのが今回のねらいです。国際交流会では、本学留学生の数、留学生の出身国的情報、留学生へのインタビューなどをまとめた資料を掲示しましたが、留学生それぞれが「日本へ留学しようと思った理由」「日本へ来る前と現在の日本のイメージの違い」「東京家政学院大学で好きなところ」「日本人の学生の印象」「自国について紹介したいもの」「自国で一番懐かしく思うもの」について率直に語ったインタビューは、新鮮な面白さに満ちていて大変好評でした。

Tokyo Kaseigakuin University International Exchange Center

国際交流センター 後期の活動予定

- ・日本人学生と留学生の交流支援
- ・言語サロンの実施
- ・「国際交流月」の実施（12月）
- ・アメリカの大学生とのメール交換制度の実施
- ・チューター制度の実施
- ・留学生のための芸術・文化鑑賞会の実施
- ・留学生相談
- ・「国際交流センター通信」の発行

国際交流センター オフィシャルシンボルマーク



夏の国際交流月



シンボルマーク入選者表彰式（7月27日 国際交流プラザ）
シンボルマークコンテストの受賞者の皆さん。50点もの応募の中から、投票により1等賞、2等賞のほか、センター長賞、副センター長賞などが決まりました。



4月に行われたバザーの様子（国際交流プラザ）
5日間のバザーは好評のうちに終了しました。教職員の皆さんから多大なご協力をいただき、無事バザーを開催することができました。

国際交流センター オフィシャル・グッズ

国際交流センターのシンボルマークの入った、初のオフィシャル・グッズが7月に販売されました。ピンク・黄色・透明の3色1組のクリアーファイルです。7月に食堂にて、国際交流会による販売が行われました。現在は、国際交流センター室で購入が可能です。

言語サロン

4月より教員および留学生ボランティア講師による言語サロンが始まりました。前期には以下のサロンが開催され、授業とは違うリラックスした雰囲気で楽しく言語を学びました。

- ・英語サロン（教員）
- ・留学生のための日本語サロン（教員）
- ・中国語サロン（留学生）
- ・韓国語サロン（留学生）
- ・ベトナム語サロン（留学生）
- ・シンハラ語サロン（留学生）

言語サロンは後期も開設されます。詳しい内容、スケジュールは、国際交流プラザ等の掲示板をご確認下さい。

留学生のための芸術・文化鑑賞会

今年度の留学生新入生を対象とする芸術・文化鑑賞会は、10月9日、国立劇場の歌舞伎公演、中村吉右衛門主演「元禄忠臣蔵・第一部」の観劇に決まりました。



言語サロン（4月～7月）

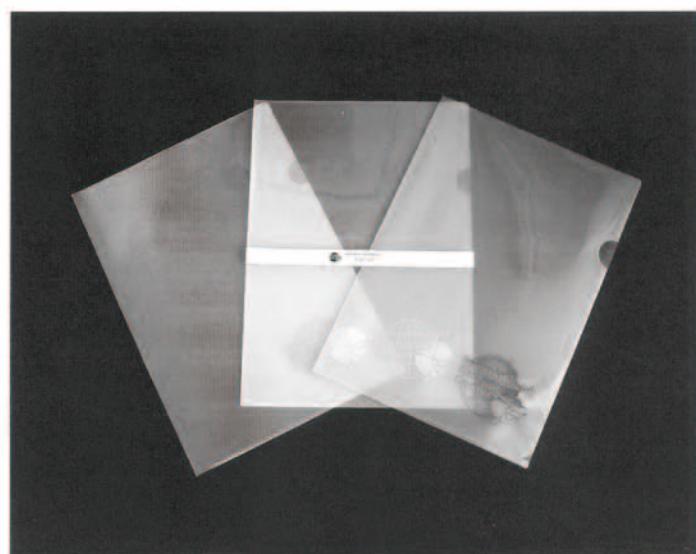
言語サロンは、さまざまな言語を体験し学ぶことのできる貴重な機会です。母語を教える留学生にとっても、得がたい経験になることでしょう。後期に開催される言語サロン（英語サロン、留学生のための日本語サロン、中国語サロン、韓国語サロン、ベトナム語サロン、シンハラ語サロン）にも振るってご参加下さい。

〈7月〉夏の国際交流月

「私達のキャンパスは異文化共生社会です！」

国際交流月（7月）

各国留学生の出身国情報、留学生自身の現在の生活や日本の印象など、興味深いインタビューが発表されました。



国際交流センター オフィシャルグッズ（クリアファイル）

シンボルマーク入りのクリアファイル（3色1セット）の販売が開始されました。国際交流センターにて販売しています（残部僅少）。売り切れないうちに、お早めに!!

国際交流センター インフォメーション

日本語、中国語、韓国語 各チューター募集

前期に日本語チューター、中国語チューター、韓国語チューターが実施されました。後期も教える人、習う人の両方を募集します。

- ・日本語チューター：1、2年生の留学生の希望者と日本語教員養成コースを履修している日本語母語話者の学生が1対1で勉強会を行う制度。
- ・中国語チューター/韓国語チューター：中国語、韓国語を勉強したい本学の学生とそれぞれの言語が母語の留学生が1対1で勉強会を行う制度。

米国フロリダの大学生とメール交換しませんか？

University of South FloridaおよびUniversity of Tampaの大学生が本学の学生とのメール交換を希望しています。いずれも日本語を履修している学生達で、先生は本学日本文化学科の卒業生です。先方は日本語学習歴も短いので、メールは基本的に英語を使用しますが、日本語をローマ字で少しづつ使っていくとよいでしょう。気軽に始めてみませんか。

各募集の応募方法

- ・日本語チューター（対象：1・2年の留学生）
- ・中国語チューター/韓国語チューター（対象：全学生）
- ・言語サロンボランティア講師（対象：留学生）
- ・米国フロリダの大学生とのメール交換（対象：全学生）

※ 希望者は10月6日までに、国際交流センター室に申し込んで下さい。それぞれの申し込み用紙は、国際交流センター室にあります。